

第9回中央区スポーツ協会会長杯 少年野球交流大会 ～新型コロナウイルス感染防止ガイドライン～

新潟市中央区スポーツ協会

選手が遵守すべき事項

- 大会当日は必ず検温をし、37.5°以上の発熱やせき、のどの痛みなどの症状がある場合は参加しない。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は、参加を見合わせる。
- マスクを着用する。ただし、競技中については、個人の判断に任せる。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- 他の参加者との距離を（できるだけ2m以上）確保する。
- 試合中に大きな声で会話、応援等をしない。
- 飲み物やタオル等は自分自身のもののみ飲用することとし、チーム内で共用しない。
- 施設内で飲食をする場合は、ソーシャルディスタンスの確保や会話を控えるなど感染防止策を徹底するとともに、試合後は速やかに会場から引き上げる。
- ゴミは、会場にあるゴミ箱に捨てず、持ち帰る。
- 自身の体調変化に注視し、体調がすぐれない場合は保護者や監督に報告、相談する。

監督・コーチ等（ベンチ入りする者）が遵守すべき事項

- 試合のある日ごとに「新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト」を作成し、受付時に大会本部に提出する。
- 選手の体調を把握し、体調不良者は参加させない。
- 試合中だけでなく、試合の合間や控室等でも3密を防ぐように、注意を払う。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- マスクを着用し、選手との距離をとりながら指示を出す。
- 試合前のオーダー交換時及び整列時に握手はしない。（整列はする）
- 試合終了後に相手チーム側へ挨拶に行かず速やかに自軍ベンチへ引き上げる。
- 飲み物やタオル等は自分自身のもののみ飲用することとし、チーム内で共用しない。
- ゴミは、会場にあるゴミ箱に捨てず、持ち帰る。
- 施設内で飲食をする場合は、ソーシャルディスタンスの確保や会話を控えるなど感染防止策を徹底するとともに、試合後は速やかに会場から引き上げる。
- 参加後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、新潟市中央区スポーツ協会に報告する。

保護者・観戦者が遵守すべき事項

- 子どもの検温を確認するとともに、37.5°以上の発熱やせき、のどの痛みなどの症状がある場合など、体調不良の場合は参加させない。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は、参加を見合わせる。
- マスクを常時着用する。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- 他の参加者、来場者との距離を（できるだけ2 m以上）確保する。
- 観戦中に大声での応援を控えること。
- 選手との接触を控える。
- 施設内で飲食をする場合は、ソーシャルディスタンスの確保や会話を控えるなど感染防止策を徹底するとともに、試合後は速やかに会場から引き上げる。
- ゴミは、会場にあるゴミ箱に捨てず、持ち帰る。
- 本人、選手が参加後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、必ず新潟市中央区スポーツ協会に報告する。

JSBB（全日本軟式野球連盟）感染予防ガイドラインより（上記以外の内容）

- ベンチ内に居る時には、全員がマスクを着用することを推奨する。ただし熱中症予防に配慮すること。（軟式野球の競技環境および競技の特性を考慮し、選手並びに球審のマスク着用の義務付けは行わない。）
- 肌が触れ合うハイタッチなどは行わず、各々コミュニケーション方法を模索すること。

連絡先

新潟市中央区スポーツ協会
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町 3-1 新潟市陸上競技場
(公財)新潟市スポーツ協会内
TEL : 025-266-8250 FAX : 025-266-8332 Mail info@niigatashi-sports.or.jp

本ガイドラインは新型コロナウイルス感染症の感染状況等によって適宜変更・修正する場合があります。